

2008年 多久市この一年

早いもので、2008年もあとわずか。多久聖廟創建から300年という大きな節目となった今年の多久市。多久聖廟を見つめなおすことによって、時代の変化に合わせて変えるべきもの、変えてはならない大切なものの存在を、再認識できた一年ではなかったでしょうか。みなさんにとつて、どんな年でしたか？2008年を締めくくる今月号では、主な出来事からこの一年を振り返ってみましょう。



■明治23年、唐津鉄道(株)の筋原駅として誕生し、その後国有化され、昭和9年多久駅に改称された旧駅舎。さらに分割民営化を経ても変わらず町の玄関として、多くの乗降客を守ってきた駅舎は、3代目駅舎として、装い新たに稼動しました



2月 1月

- 5日 成人式
- 19日 たく1000問検定試験
- 20日 第14回論語カルタ大会
- 27日 多久駅新駅舎開業と自由通路開通
- 29日 中国河北省の訪日青少年交流団が東部中を訪問
- 15~17日 第48回県内一周駅伝
- 18日 PTA連合会臨時役員会を皮切りに『多久市の小中学校における学校適正規模・適正配置のあり方について』説明会を実施(7/25西多久町民説明会まで市内約60会場で行う)
- 19日 小中学校のコンピュータ教育システムを全て更新(3月28日)。校内LANも整備し、ITC教育基盤を充実



■この検定本から出題



■たく市民大学ゆい工房主催のご当地検定試験を多久高等学校で開き、市内外から約50人が挑戦。43人のたく博士が誕生しました

3月

- 10日 誘致企業6社と「定住促進に関する協定」を結ぶ
- 16日 (財)日本消防協会から寄贈の消防指令車配置式
- 23日 東多久公民館新築落成式
- 25日 (株)佐賀鉄工所多久工場の起工式
- 28日 市制50周年記念『多久市史』現代編、集落編、人物編発刊。全巻揃う
- 30日 南部小学校南溪分校閉校式

4月

- 1日 市立病院の給食調理業務を民間委託
- 18日 75歳以上を対象とした独立の医療保険制度『後期高齢者医療制度』が始まる
- 18日 佐賀県森林環境税導入
- 22日 春季積菜
- 23日 高齢者スポーツ大会
- 23日 西部小学校が文部科学省から『子どもの読書活動優秀実践校』表彰を受ける

5月

- 1日 自動販売機タバコ購入に専用ICカード『taspo』が必要となる
- 6日 第53回多久市子どもクラブ大会
- 11日 九州で初の国・県合同佐賀県総合防災訓練。納所地区住民も避難訓練に参加

感謝

出身地や応援したい地方自治体への寄附金額に応じて、居住地の住民税を控除する『ふるさと納税』制度。10月末現在本市には、164件、5,610,500円のありがたいご寄附をいただいております。県内市町では最高件数です。



■多久市消防団選抜チーム『Power of 13』が出場した全国消防操法大会開会式



■映画『島田洋七のがばいばあちゃん』撮影風景。南溪分校敷地で香山美子さん、高島礼子さんの演技を見守る島田洋七監督



■完成した東多久公民館



■南部小学校でのパソコン授業の様子